第2回西東京市立学校 統合協議会 資料3 平成26年7月7日 教育企画課企画調整係

西東京市立学校統合協議会第2回会議ワークシート

教育は、国家百年の計と言われています。

現在、日本は少子化・高齢化による社会活力の低下、国際競争の激化・産業空洞化などによる 経済環境の厳しさなどの課題を抱えています。また、家族形態の変容、価値観やライフスタイルの 多様化を背景に、子どもたちを支える社会のつながりが希薄化するなど、社会状況が大きく変化し ています。

このような状況を踏まえ、国の教育振興基本計画では、<u>教育こそが、人々の多様な個性・能力を開花させ人生を豊かにするとともに、社会全体の今後一層の発展を実現する基盤であると位置づけています。</u>

こうした状況については、西東京市も例外ではなく、西東京市教育計画では、子どもたちが「生きる力」を育むことを重視しています。

「確かな学力」

- ①基礎的・基本的な知識・技能の習得
- ②知識・技能を活用して課題を解決するために必要 な思考力・判断力・表現力等
- ③学習意欲などの主体的に学習に取り組む態度

「生きる力_

「豊かな心」

豊かな情操や、他社、社会、自然・環境と関わり、自 らを律しつつ共に生きる力、主体的に判断し、適切 に行動する力などを持つ子ども

「健やかな体」

体力水準の高かった昭和60年頃の水準を上回ることを目指すなど、生涯にわたってたくましく生きるために必要な健康や体力を養う

氏名

このような状況を踏まえ、改めて、統合校の学校づくりに求めたいことを御記入ください。

1 「確かな学力」について、求めたいことを御記入ください。

例)	読み、書き、計算の知識や技能がしっかり定着した子どもが育つ学校
2 「豊	豊かな心」について、求めたいことを御記入ください。
例)	学校と地域が連携し、読書活動を推進し、本を読む楽しさを知っている子どもが育 つ学校
2 [4	まやかな体」について、求めたいことを御記入ください。
	朝食を欠食する子どもが減少している学校
D37	学校給食での地場産物の使用割合が増加し、地場産物を通して食について考えている子どもが育つ学校
4 統	合校の将来像として、求めたいことを御記入ください。